

2022年10月12日

埼玉県久喜市よりごみ処理施設整備運営事業を受注

日立造船株式会社を代表とする企業グループは、このほど、埼玉県久喜市（梅田修一市長）より、ごみ処理施設の整備運営事業をDBO（Design/Build/Operate：設計/建設/運営）方式で受注しました。



【完成イメージ】

本事業は、既存施設の老朽化に伴い、新たにごみ処理施設とリサイクル施設を建設するものです。今回、高い発電効率や景観に配慮した外観デザイン、市民への環境教育などを含めた提案が総合的に評価され、受注に至りました。

建設後は、本事業のために設立された特別目的会社により20年間の施設運営を行います。

当社は、1965年に日本初のごみ焼却発電施設を大阪市に納入して以降、グループ累計で国内500件以上のごみ処理施設を納めております。当社はごみ焼却発電施設の普及を通じて、今後もSDGs（持続可能な開発目標）達成や環境問題の解決に積極的に取り組んでいきます。

本件の概要は以下のとおりです。

1. 発注者：久喜市 梅田修一市長
2. グループ構成：代表企業 日立造船株式会社
構成企業 五洋建設株式会社
株式会社川崎技研
Hitz 環境サービス株式会社
3. 建設地：埼玉県久喜市菖蒲町台2770番地1他
4. 施設規模：エネルギー回収施設（ストーカ式焼却炉：155 t/日 = 77.5 t/日 × 2 炉）
マテリアルリサイクル推進施設 11 t/日（5h）
5. 事業期間：設計・建設期間 2022年10月～2027年3月
運営期間 2027年4月～2047年3月（20年間）

(終)